



パンフレット HA003
1997年 7月作成
工 業 用

湿潤紙力増強剤

ミリオゲン P - 2 0 (M I L L I O G E N P - 2 0)

ミリオゲン P - 2 0 は反応基を有するカチオンポリマー型湿潤紙力増強剤です。アルカリ活性化処理により、従来のポリアミドエポキシ樹脂に比べ、極めて優れた湿潤紙力増強効果が得られます。

性 質 ・ 性 状

外 観	淡黄色～褐色液体
成 分	水溶性カチオンポリマー
イ オ ン 性	カチオン
p H	約 5 . 0 (1 % 水溶液)
溶 解 性	任意の水に溶解します。
固 形 分	約 2 0 %

(上記の数値等は代表値であり、規格値ではありません。)

特 徴

- 1 . ミリオゲン P - 2 0 はホルマリンを含有しておりません。
- 2 . ミリオゲン P - 2 0 はカチオン性を有するため填料やアニオン性物質などの定着率を向上させます。
- 3 . ミリオゲン P - 2 0 はアルカリ活性化処理により、極めて優れた湿潤紙力強度を示します。

使 用 方 法

標準的な添加量はパルプに対して固形分で 0 . 0 3 ~ 0 . 1 % です。

あらかじめ、樹脂固形分の約 1 / 7 量の N a O H を加え、活性化したストック液を調製してから、ご使用下さい。

なお、活性化後のストック液は 2 4 時間以内にご使用下さい。

<ストック液調製例>

1. ミリオゲンP - 20 10 kgを水 85 kgに溶解する。
2. 攪拌しながら、10% NaOH水溶液 約2.5 kgを徐々に加え、pH 10.5に調整する。
3. 水を加えて全量100 kgとし、均一溶解する。

性能試験

試料：N.B.K.P. : L.B.K.P. = 1 : 1

坪量 100 g/m²

薬剤：紙力増強剤

0 ; 無添加

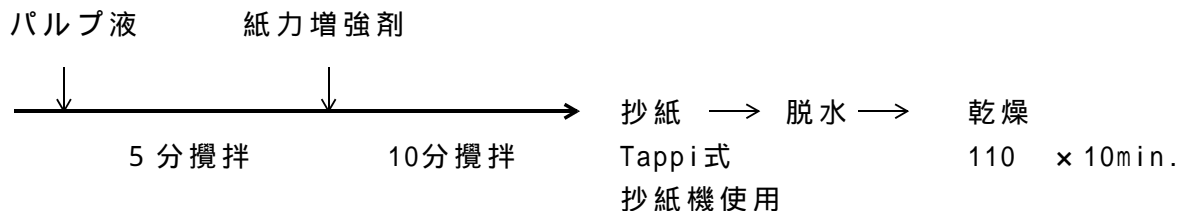
1 ; ミリオゲンP-20 (固形分) 0.025% o.w.p. 0.05% o.w.p. 0.1% o.w.p.

2 ; 他社品 (固形分) " " "

アルカリ活性化：

ミリオンP - 20の固形分が約2%になるように水で希釈し、樹脂固形分の約1/7量の苛性ソーダを加えミリオンP - 20を活性化させた後、パルプ液に添加した。

抄紙方法：



試験方法：

紙の引張強度試験(JIS-P-8113)および紙の湿潤引張強度試験(JIS-P-8135)に準じて測定した。

結果：

表1 . 引張強度試験 (乾燥)

薬剤	使用濃度[%o.w.p.]	裂断長[km]
0	-	3.24
1	0.025	3.23
	0.05	3.22
	0.1	3.33
2	0.025	3.22
	0.05	3.22
	0.1	3.21

表2 . 引張強度試験 (湿潤)

薬剤	使用濃度[%o.w.p.]	裂断長[km]
0	-	0.12
1	0.025	0.19
	0.05	0.32
	0.1	0.49
2	0.025	0.16
	0.05	0.20
	0.1	0.28

(試料の浸漬時間：2分)



ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

入 目

1 8 kg

取扱いおよび保管上の注意事項

- 1) 取扱い中は、直接身体に触れないように保護手袋、保護メガネを着用して下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったときは、直ちに流水でよく洗い流し医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 皮膚に直接触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流して下さい。もし発疹その他の異常が生じた場合は速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 4) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 5) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 6) 保管に際しては直射日光を避け、冷暗所(5 から 3 5)で保管して下さい。
- 7) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート(MSDS)」を用意しております。併せてご活用下さい。